

理論言語学（入門）：意味論・語用論  
Introduction to Theoretical Linguistics (Semantics and Pragmatics)

選抜課題

氏名 Name: \_\_\_\_\_ 学籍番号 ID: \_\_\_\_\_

初回授業までに視聴することになっている下記のリンク先(第0回目のセッション)のビデオ  
(第1章)を見た後に、以下の問い合わせについて答えなさい。

<https://keiosfc-aki2025.github.io/semantics-and-pragmatics/schedule.html>

問1（集合論）：次の各表現について、それぞれ、正しければ T を、誤っていれば F と書きなさい。また、誤りがある場合は、誤っている個所を分かるように、例に倣って訂正なさい。

（例） $3\underset{+}{\cancel{Q}}2 = 5$       F

(1)  $3 \subset \{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10\}$  \_\_\_\_\_

(2)  $\{\text{John, Mary, Bob, Charlie, Lisa}\} \cap \{\text{Alice, Lenard, Ross, Bob}\} = \text{Bob}$  \_\_\_\_\_

(3)  $P \cap Q = \overline{Q \cap P}$  \_\_\_\_\_

(4)  $\{\text{John, Mary, Bob, Charlie, Lisa}\} \in \{\text{John, Mary, Bob, Charlie, Lisa, Mike}\}$  \_\_\_\_\_

問2(ビデオの復習)：第1章(ビデオ)の内容を踏まえつつ、以下の問い合わせに答えなさい。

- (1) 日本語の「て<sup>る</sup>」は、「彼は今料理を<sup>て</sup>いる」のように、出来事が一時的であるさまを描写する際に使われることが多いが、恒常的な状態を表す際にも用いることができる。このような点を示す例文を考え、下記に記しなさい(ただし、ビデオで言及された例文以外に新しい例を考えること)。

- (2) 国際法などでは「難民」を「紛争や迫害から逃れる人々」という意味で定義しているが、実際の言語表現を見てみると、次のような表現が採取される。このようなデータを踏まえて、あなたは「難民」という言葉の概念をどのように捉えるべきだと考えるか。分かりやすく説明しなさい。

- a. ウクライナ難民
- b. インドシナ難民
- c. ネカフェ難民
- d. 就職難民
- e. 帰宅難民
- f. 医療難民
- g. スマホ難民
- h. 卒プロ難民